



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 耳鼻咽喉科：露無松里

【研究責任者】

聖路加国際病院 耳鼻咽喉科 中条恭子

当院において声帯麻痺と診断された方の臨床背景と経過に関する検討

1.研究の対象

- 1) 2004年4月1日～2021年3月31日までに当科を受診し、喉頭ファイバー検査にて声帯麻痺と診断された方。
- 2) 声帯麻痺の診断後、2回以上声帯の経過観察を受けた方。

2.研究の目的・方法

声帯麻痺の原因は、悪性腫瘍、手術、挿管、感染など様々ですが、今回は、声帯麻痺患者の性別、年齢層、原因疾患の比率とそれぞれの予後を調査することで声帯麻痺の実態を明らかにすることを目的としています。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2023年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》

対象者背景：年齢、性別、麻痺している側（右、左）、発症までの経過

治療経過：発症から受診までの日数、改善までかかる日数（治癒、改善症例に限る）

《試料》

なし